

[主催]一般社団法人鳥取県社会福祉士会 子ども家庭支援委員会

連続シリーズ

スクールソーシャルワークの手法に学ぶソーシャルワーク実践

## 「包括的アセスメントにはじまる支援デザイン」

子どもを取り巻く環境は、家庭環境・学校環境・地域環境・社会環境などからなる重層的・複層的な構造です。

ジェネラリスト・ソーシャルワークをベースとしたスクールソーシャルワーク実践でのアセスメントでは、全体を俯瞰し、環境と子どもの関係性を包括的に見立てていくことが求められます。

地域共生社会の実現に向けたソーシャルワークの機能と、ソーシャルワーカーの役割を一緒に考えてみませんか？

講師： 佐々木 千里氏



【講師プロフィール】

立命館大学産業社会学部非常勤講師、愛知県立大学大学院人間発達学研究科非常勤講師、複数の自治体でスクールソーシャルワーカースーパーバイザー、元公立中学校教諭

著書『子どもへの気づきがつながく「チーム学校」』『子どもの貧困に向き合える学校づくり』『地域共生社会に向けたソーシャルワーク—社会福祉士による実践事例から—』  
(2018年10月発行) ほか

Zoomによる  
オンライン研修

日時：2022年2月20日(日) 10:00～12:00

参加者：鳥取県社会福祉士会会員 入会手続き中の方  
鳥根県社会福祉士会子ども家庭支援委員会  
鳥取県内現任スクールソーシャルワーカー等

参加費：無料

参加申込み：一般社団法人鳥取県社会福祉士会ホームページ「研修申し込みフォーム」より2月10日(木)までにお申込み下さい。  
オンライン研修会のミーティングID・パスワードは2月17日(木)15時頃に連絡先メールアドレスに送信させていただきます。

一般社団法人鳥取県社会福祉士会ホームページ

<https://www.csw-tottori.jp>